

2015年3月期第2四半期決算説明会

2014年11月21日



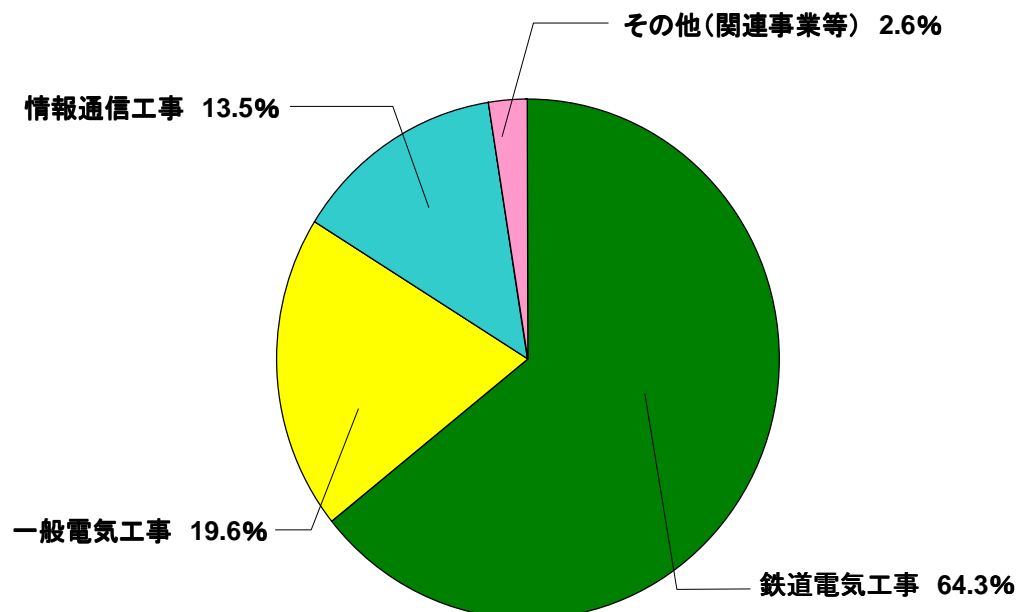
日本電設工業株式会社

I . 会社概要	2
II . 2015年3月期第2四半期決算概要	4
III . 部門別概況	12
IV . 2015年3月期業績予想等	23

4本の柱で全国に事業展開

- 鉄道電気工事におけるリーディングカンパニー
- 技術と信頼で創立から72年
- JR東日本との強固な関係

部門別売上高構成比率

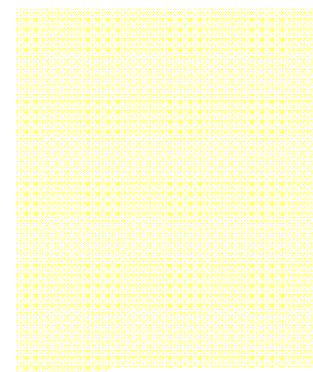


部門別売上高構成額

(単位:百万円)

4本の柱 (部門)	2015年3月期 第2四半期売上高	うち、JR東日本に 対する売上高
鉄 道 電 気 工 事	27,219	21,529
一 般 電 気 工 事	8,316	1,161
情 報 通 信 工 事	5,729	2,369
その他(関連事業等)※	1,112	11
合 計	42,378	25,072 (59.2%)

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等



■決算のポイント

政府の各種政策の効果による景気の緩やかな回復に伴い、受注環境は安定的に推移した。

当社は東京電力が発注する架空送電工事に関して営業停止処分を受けたが、再発防止に向けて法令順守の徹底を図り、受注の確保に努めている。

第2四半期において、受注高、売上高および利益については対前期比で減少しているものの、豊富な手持工事があることから、通期業績予想は達成できるものと考えている。

第2四半期実績

■売上高	423億円	（対前期比	△83億円）
■営業利益	△15百万円	（対前期比	△ 9億円）
■当期純利益	△27百万円	（対前期比	△ 3億円）

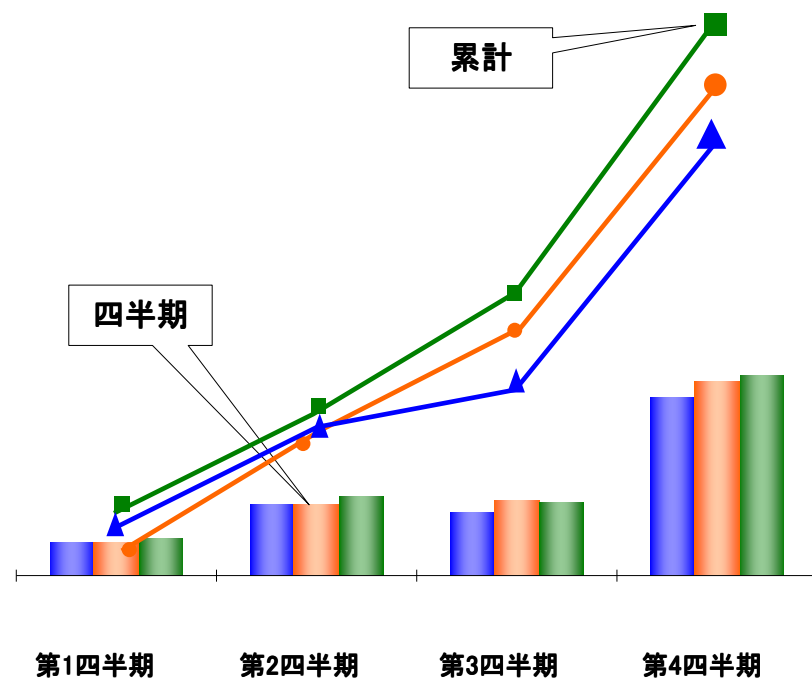
2015年3月期第2四半期実績

(())は売上高比率、単位:百万円)

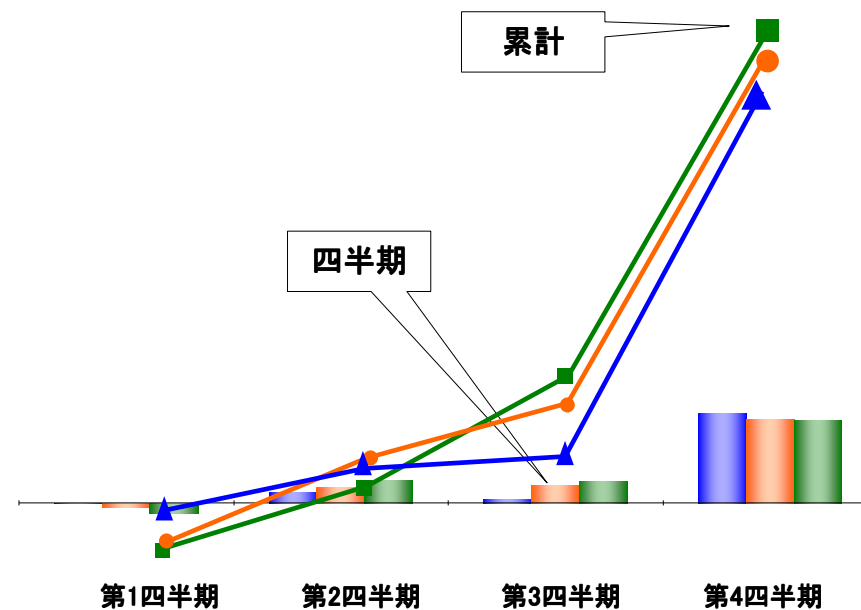
	2014年3月期第2四半期	2015年3月期第2四半期	対前期比
受注高	67,815	55,267	▲12,547
売上高	50,747	42,378	▲16.5% ▲8,369
売上原価	(87.0%) 44,149	(87.1%) 36,900	▲16.4% ▲7,249
売上総利益	(13.0%) 6,598	(12.9%) 5,478	▲0.1P ▲1,120
販売費及び 一般管理費	(11.1%) 5,624	(13.0%) 5,493	▲2.3% ▲131
営業利益	(1.9%) 973	(▲0.0%) ▲15	— ▲989
営業外損益	(0.6%) 279	(0.7%) 288	3.2% 8
経常利益	(2.5%) 1,253	(0.6%) 272	—P ▲980
特別損益	(▲0.0%) ▲7	(0.6%) 272	—% 280
当期純利益	(0.7%) 357	(▲0.1%) ▲27	—P ▲384

季節的変動の大きい業績動向

売上高



経常利益

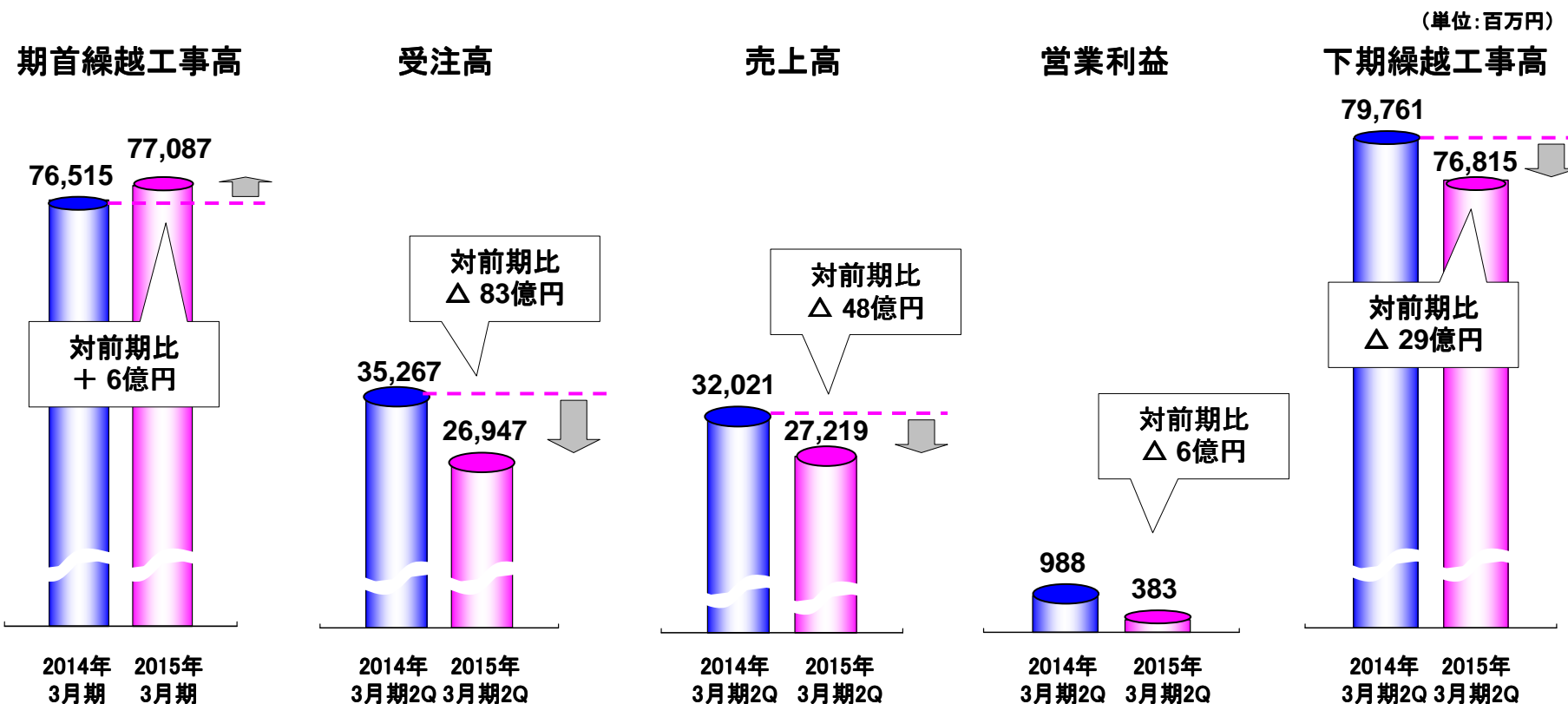


2012年3月期

2013年3月期

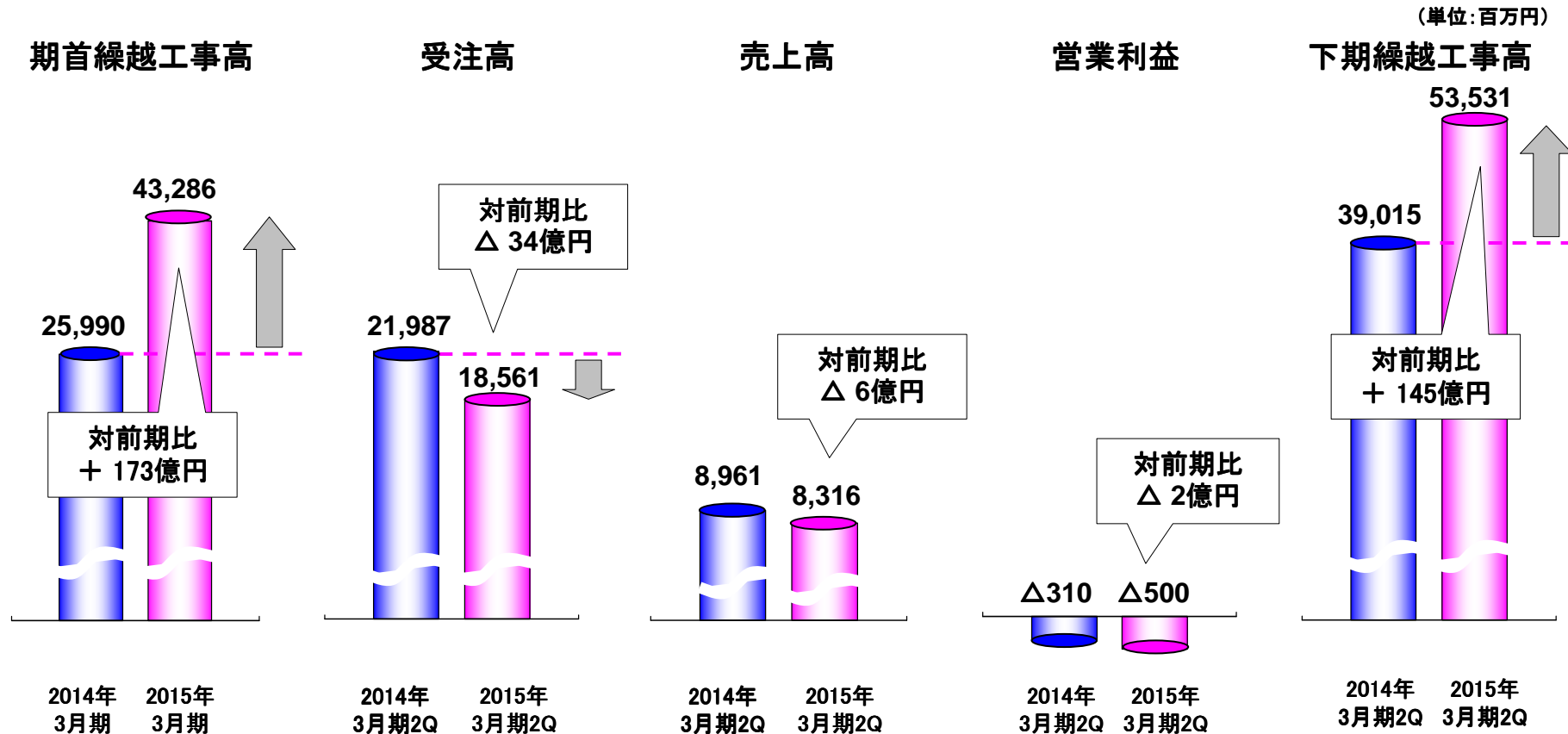
2014年3月期

鉄道電気工事の実績



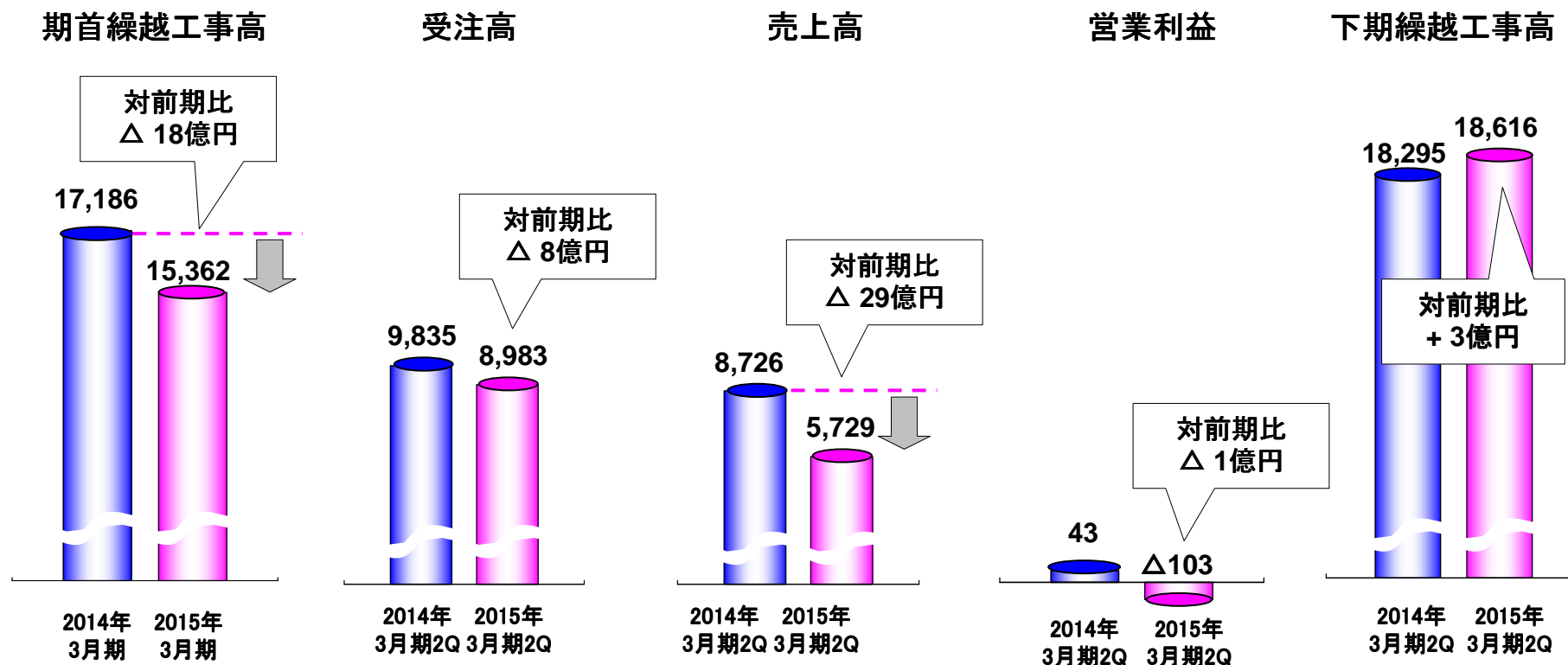
- 受 注 高 : JR東日本発注の平準化に向けた前倒し受注が多く、期首繰越工事が増加し、上期の受注が減少したため対前期比減も、下期に手持工事豊富
- 売 上 高 : JR東日本の手持工事の完成時期が下期に集中していることと、整備新幹線工事がピークを過ぎたため、対前期比減
- 営業利益 : 売上高の減少に伴い、対前期比減

一般電気工事の実績



- 受 注 高 : 非常に好調であった対前期比では減であるが、大型工事を含め順調に推移、下期も手持工事豊富
- 売 上 高 : 前期からの繰越工事が多く、順調に完成したことにより、前期並み
- 営業利益 : 採算性の低い大型工事が完成したため、対前期比微減

(単位:百万円)



■ 受 注 高 : 駅構内共通ネットワークや不感地対策工事が増加したが、プラチナバンド工事が終息したため、対前期比減

■ 売 上 高 : プラチナバンド工事が終息したことにより、対前期比減

■ 営 業 利 益 : 売上高が減少したため、対前期比微減

その他(関連事業等)の実績

(単位:百万円)

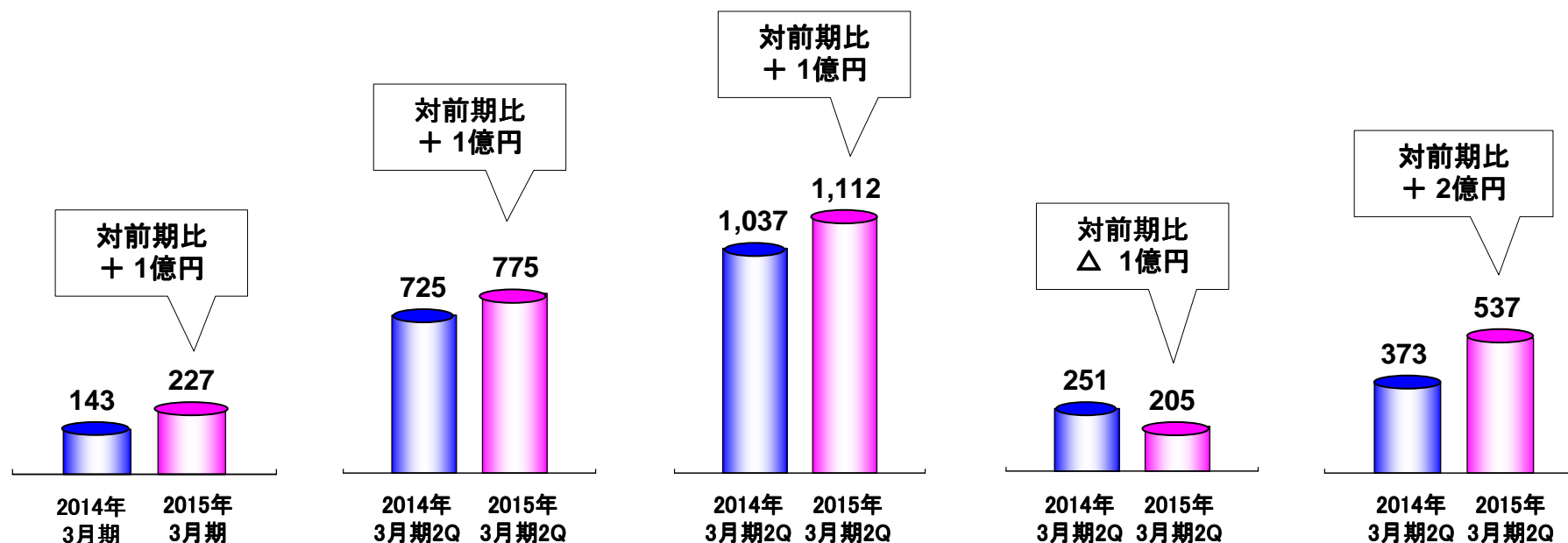
期首繰越工事高

受注高

売上高

営業利益

下期繰越工事高

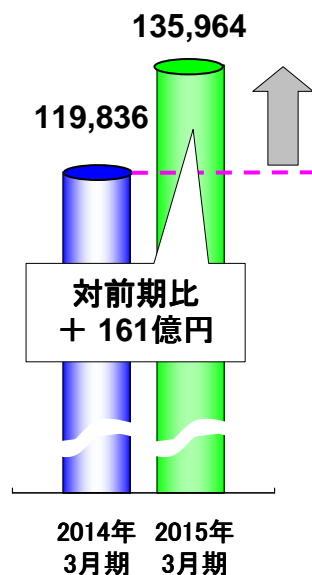


※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
 ※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

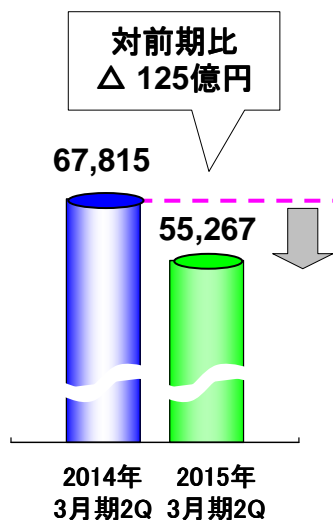
2015年3月期第2四半期実績

(単位:百万円)

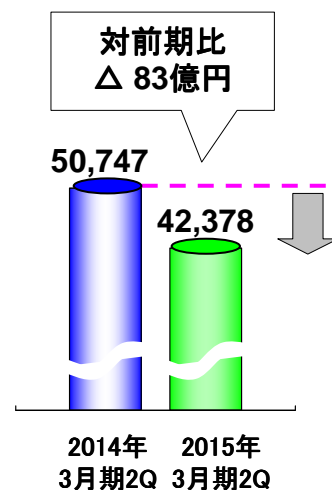
期首繰越工事高



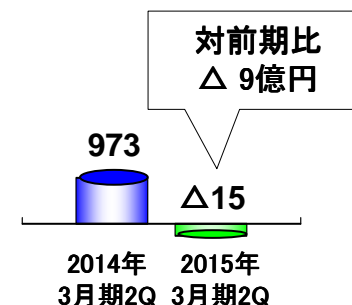
受注高



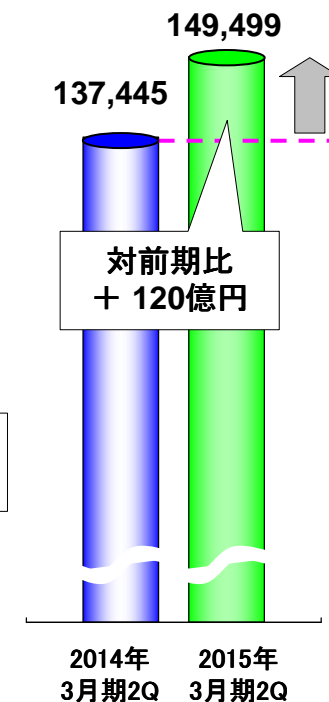
売上高



営業利益



下期繰越工事高



- 受 注 高 : 前期の好調な一般電気工事の受注とJR東日本発注工事の平準化・前倒し受注により期首繰越工事は増加し、上期受注高はその反動で対前期比減少、ただし下期への繰越工事は対前期比増加
- 売 上 高 : JR東日本の手持工事の完成時期が下期に集中していることと、情報通信工事でプラチナバンド工事が終息したことにより、対前期比減
- 営 業 利 益 : 売上高の減少に伴い、対前期比減

●鉄道電気工事の主な施工実績 (2014年9月30日現在)

沖縄都市モノレール
2013年度保守委託業務
(電路設備1ヶ年検査・技術支援)



北海道旅客鉄道
長万部構内ほか4駅ATS-DN地上装置新設

鉄道・運輸機構
北海道新幹線、新函館変電所外3箇所変電設備

東日本旅客鉄道
2014年度設備検査修繕工事(JR東日本全域)
(東日本電気エンジニアリング)

首都圏新都市鉄道
三郷中央～つくば間電車線・信号
保安設備保守管理業務

西日本旅客鉄道
糸魚川駅橋上化電気設備新設他2工事

富山市
富山駅南北線連接工事

日本貨物鉄道
大阪貨物ターミナル駅構内変圧器取替工事

神戸市交通局
西神山手線乗客案内表示装置
整備工事その2

四国旅客鉄道
高松運転所高圧配電器具取替工事

九州旅客鉄道
椎田構内支持物取替工事

鹿児島市交通局
電車車両基地中央柱設置工事



しなの鉄道
坂城・戸倉間支持物建替その他工事

名古屋市交通局
第2・3・4・6号線及び上飯田線平安通駅他
電路設備保守点検業務委託

札幌市交通局
路面電車ループ化工事

日本貨物鉄道
東青森駅構内出発信号機その他LED化

仙台市交通局
東西線荒井車庫他電車線路等設備工事

東日本旅客鉄道
仙石線多賀城駅付近連続立体交差化工事

東日本旅客鉄道
常磐線(広野～竜田間)災害復旧工事



京成電鉄
押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業

東京地下鉄
麴町変電所設備機器改良その他工事

東日本旅客鉄道
京葉線信号設備改良工事

日本貨物鉄道
蘇我駅構内スリム化に伴う信号設備改良

ゆりかもめ
2013年度補助き電線引替工事

東日本旅客鉄道
品川駅線路配線改良
第4回切換配電線路改良他


●進行中の大型プロジェクト工事



※受注高は2014年9月30日までの累計
※受注高には、情報通信工事分を含む
2015年3月期 第2四半期

●整備新幹線工事

(単位:億円)

		2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期 第2四半期	2015年 3月期 第3-4四半期 予想	2016年 3月期 予想	合計	
北陸	受注高	39	119	27	12	—	—	—	197	【北陸整備新幹線】 ・北陸新幹線は、2015年3月に開業が決定しました。現在、速度向上試験や列車無線試験等を行っています。その後、乗務員の訓練運転等が行われ、いよいよ開業となります。
	売上高	—	18	79	66	14	20	—	197	
北海道	受注高	—	27	63	2	—	—	—	92	 上越妙高駅 【北海道整備新幹線】 ・新青森～新函館北斗間の新線部分で、2014年10月に国土交通省の完成検査が行われ、在来線との共用区間では、貨物車両による走行試験が始まりました。 2016年春以降、開業予定
	売上高	—	—	14	36	12	8	22	92	
合計	受注高	39	146	90	14	—	—	—	289	
	売上高	—	18	93	102	26	28	22	289	

※受注高および売上高には、情報通信工事分を含む

●最近の主な工事

【東北縦貫線整備工事(上野東京ライン)】



東京～神田間 (受注 62 億円)

【吾妻線線路付替工事(ハツ場ダム)】



第二吾妻川橋梁付近 (受注 18 億円)

※受注は2014年9月30日までの受注累計額
2015年3月期 第2四半期

【富山駅南北接続事業】



富山駅 (受注 4 億円)

完成イメージ図 富山市役所HPより

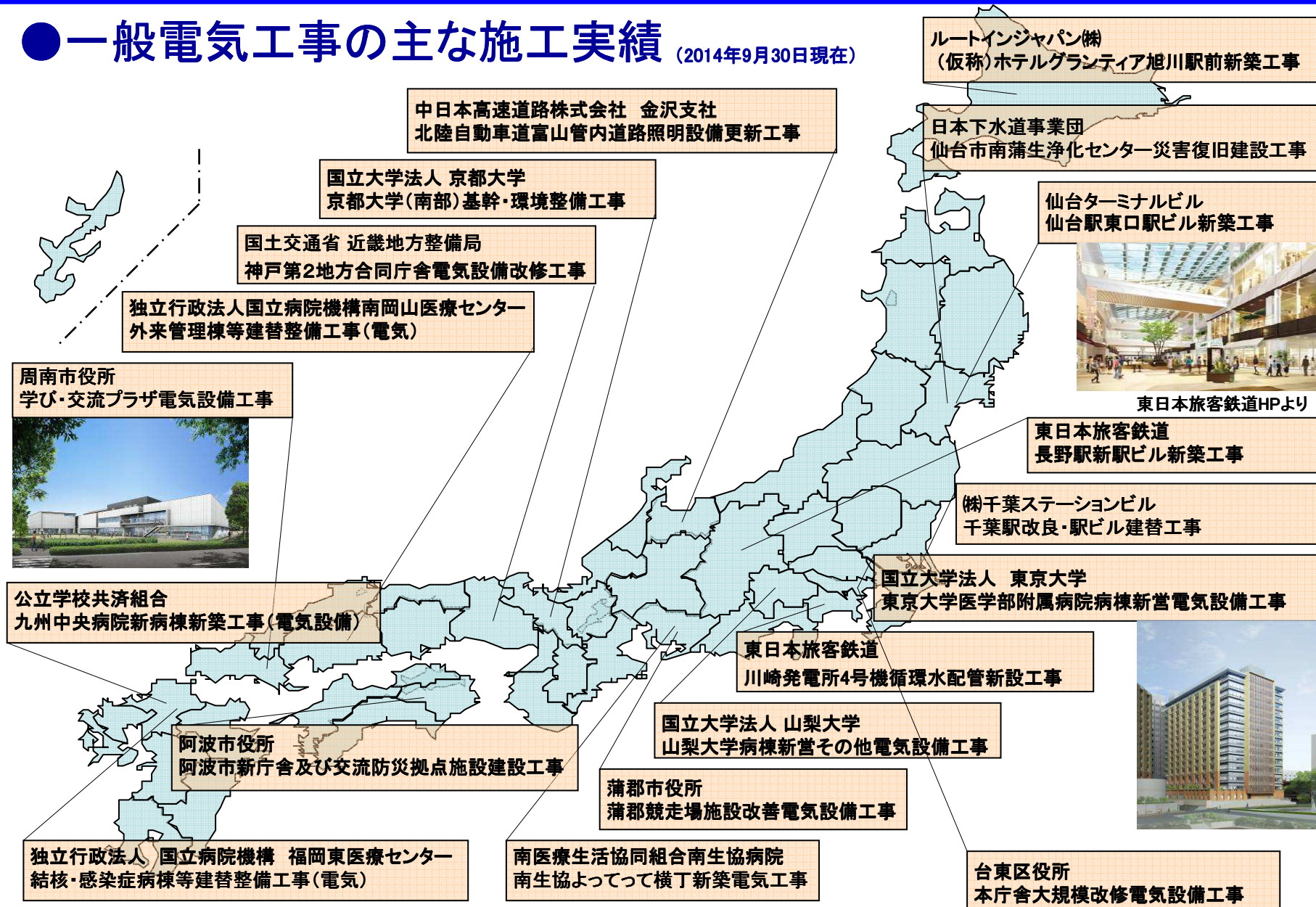
【山手線ホームドア設置工事(電力・信号通信設備)】



西日暮里駅 (受注 5 億円)

一般電気工事の概況

●一般電気工事の主な施工実績 (2014年9月30日現在)



一般電気工事の概況

●大型プロジェクト工事に参画

【豊洲新市場水産卸売場棟建設電気設備工事】



2016年3月完成予定（東京都江東区）

【京都駅ビル防災設備更新工事】



2015年3月完成予定（京都府京都市）

【都庁第二本庁舎電気設備改修工事】



2020年9月完成予定（東京都新宿区）

【新宿駅新南口ビル新築電気設備工事】



2016年5月完成予定（東京都新宿区）
東日本旅客鉄道プレス資料より

●太陽光発電システムの受注状況

【中部】
・JFEソーラーパワー清水（静岡県：写真）



「写真提供 JFEエンジニアリング株式会社」

【東北】
・JR秋田支社管内追分地区（秋田県）
・秋田市メガソーラー（秋田県）
・サニーソーラー福島（福島県）

【北海道】
・ITKソーラー北海道恵庭
・勇払郡安平町遠浅メガソーラー
・いちごECO別海川上町（写真）



【中国】
・山陽小野田市厚狭（山口県）
・友和第一（広島県）
・東広島市高屋町白市（広島県）

【関東甲信越】
・新潟新幹線車両センター（新潟県）
・茨城県筑西市太陽光（茨城県）
・シャープ信州富士見高原（長野県：写真）

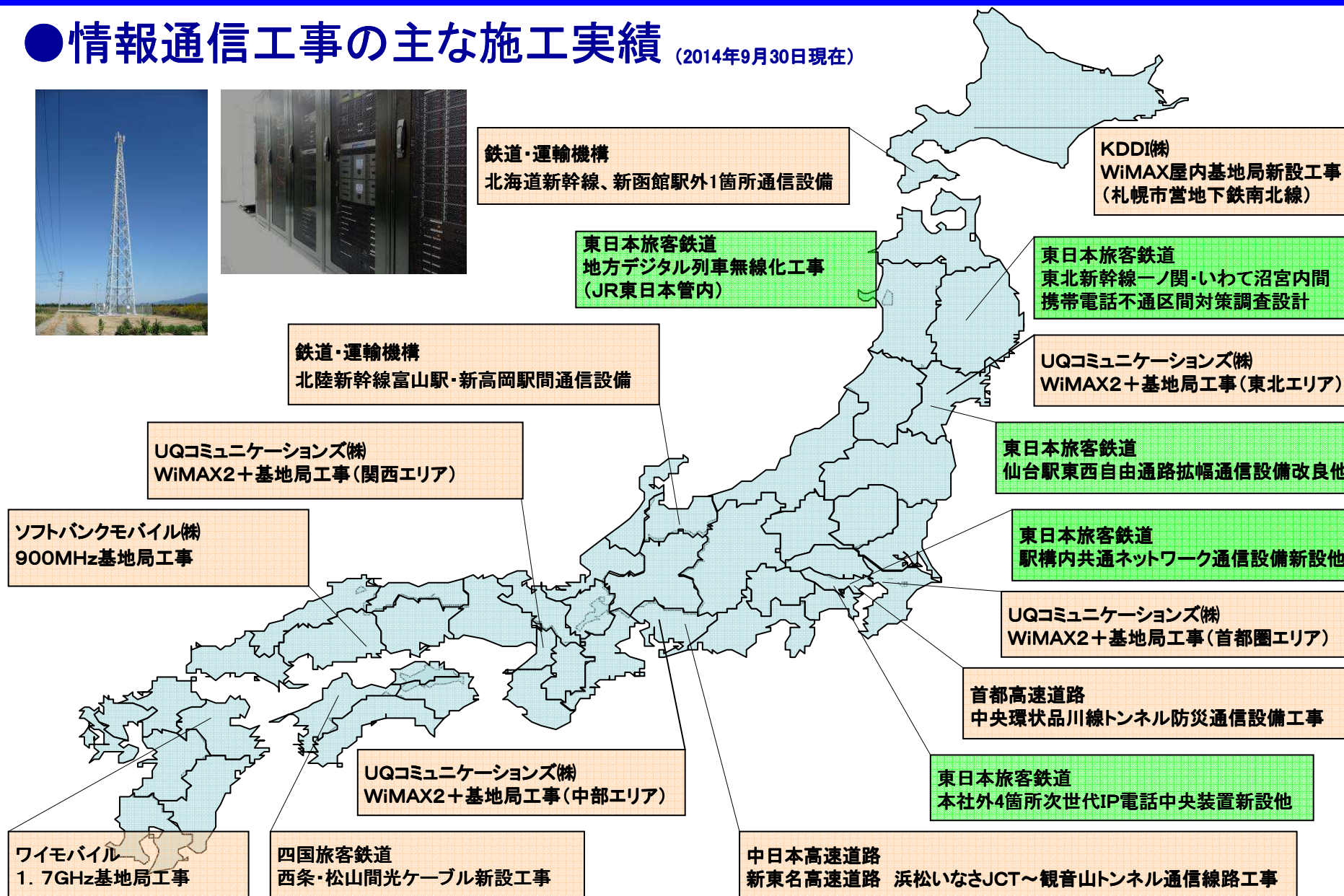


【九州】
・川崎町田原（福岡県）
・霧島市国分重久（鹿児島県）

太陽光発電システム受注状況（個別）

	2014年3月期	2015年3月期 第2四半期	2015年3月期 第3-4四半期予想
受注高(億円)	89.4	30	50
件数	50	18	25
発電規模(MW)	71.5	21.7	70

●情報通信工事の主な施工実績 (2014年9月30日現在)



情報通信工事の概況

●ICTを活用した 駅構内共通ネットワーク

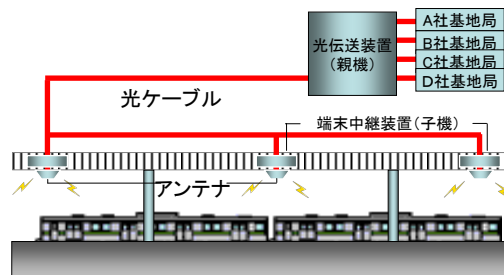
東京駅の公衆無線LAN工事を受注・完成し先行サービスを開始。現在、山手線内の27駅を受注し順次施工中。また、公衆無線LAN用光伝送路工事の受注に向け営業展開中



東日本旅客鉄道プレス資料より

●駅における携帯電話不感地 およびトラフィック対策

駅において急増する携帯電話のデータ通信量(トラフィック量)に対応すべく、JR東日本主要駅のトラフィック対策工事に調査・設計段階から参画し、順次施工中



●トンネル防災通信設備

首都高速道路において中央環状品川線のトンネル防災通信設備工事を施工中



●次世代WiMAX (WiMAX2+)基地局工事

超高速ブロードバンドサービスとなる次世代WiMAX (WiMAX2+)の基地局工事を受注し、順次施工中



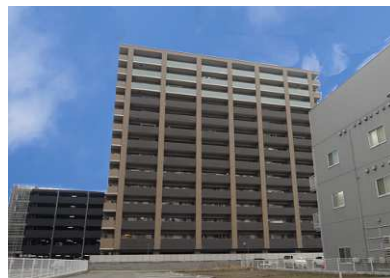
UQコミュニケーションズプレス資料より

関連事業の概況

- 社有資産を有効活用した
賃貸マンション・賃貸オフィス事業
全国の主要都市で16棟・308戸の賃貸
マンションを運営（入居率95%）



ロータス高松（香川県高松市）



ロータス博多（福岡県福岡市）

賃貸不動産収益

（単位：百万円）

	2013.3	2014.3	2015.3計画
売上高	884	945	1,018
営業利益	238	290	318

● 新規事業

オールインワン受注

会社社屋の用地取得から、
建築・設備一貫施工、
ビル総合管理まで実施

三誠電気㈱本社ビル（東京都）



● 太陽光発電事業の運営

- ・ 北海道白老町でのメガソーラー売電量が
計画比で36.7%増加

2015年3月期売電実績（6ヶ月間）

当初見込：784,152kWh → 実績：1,072,238kWh

敷地面積：25,773m²

設備投資額：359百万円

発電規模：1,250kW

事業開始日：2013年11月



日本電設白老町川沿ソーラーファーム

- ・ 新築の自社事務所ビル屋上に小規模
発電設備を設置

設置場所：栃木県宇都宮市

敷地面積：430m²

設備投資額：13百万円

発電規模：37.5kW

事業開始日：2014年7月



NDK宇都宮ビル

全国の太陽光発電設備受注拡大に寄与

●機械化施工の推進

【強力吸引装置による電柱基礎試掘工法の確立】



試掘の際、圧縮空気により土を砕き、強力吸引装置で土を吸い込む工法で、掘削作業が容易となり埋設ケーブルに損傷を与えることもない

【電化柱鋼管杭基礎施工法の開発】



電化柱を建てる際に、路盤への影響も少なく、掘削残土処理・コンクリート打設が不要となる杭基礎施工方法の開発を推進中

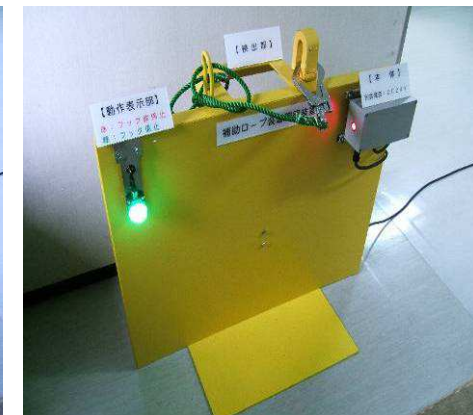
●作業の安全

【補助ロープ装着支援装置の開発】

高所作業中の補助ロープ未装着による墜落事故を防止するため、作業員が補助ロープを確実に装着しているか、地上にいる作業責任者が確認でき、注意喚起が行える

補助ロープのフックが未装着 ⇒ 赤色点灯

補助ロープのフックが正常に装着 ⇒ 緑色点灯



■「日本電設3ヶ年経営計画2012」重点実施テーマ

「組織力向上による経営基盤の強化」・「人材の確保と育成による人間力向上」・「NDKグループの総合力向上」を着実に実施し、当計画の最終年度として経営目標の達成と、経営基盤の強化により持続的発展を目指す。

■2015年3月期各部門の主な取り組み

鉄道電気工事

全国公民鉄の新規事業者と新規業種(信号・通信)への参入、JR東日本への対応強化

一般電気工事

再生可能エネルギー関連工事(太陽光・風力・バイオマス発電)、空調衛生工事の受注拡大、協力会社の体制強化

情報通信工事

戦略的な営業展開によるネットワーク工事の受注拡大、モバイル工事の受注確保、施工体制の強化

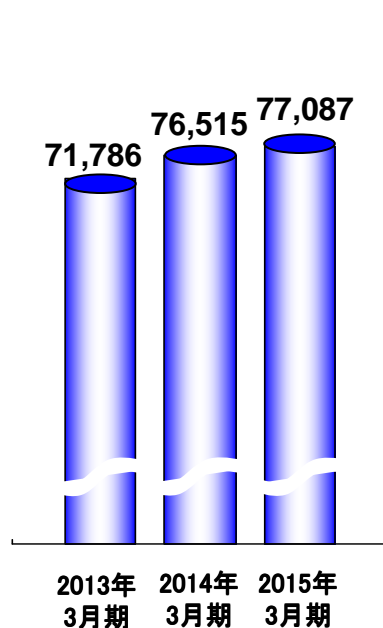
関連事業

賃貸マンション事業の拡大、新規事業の開拓と既存事業の収益拡大

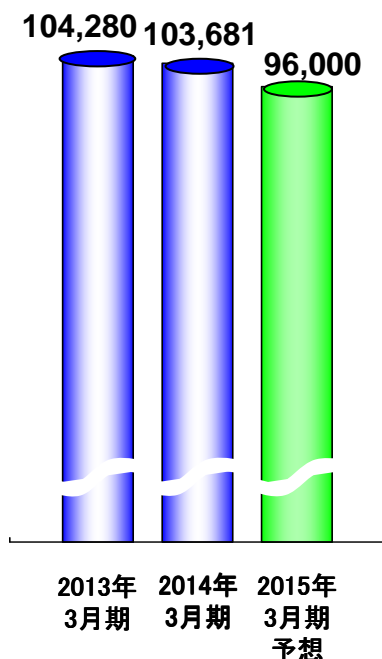
鉄道電気工事の予想

(単位:百万円)

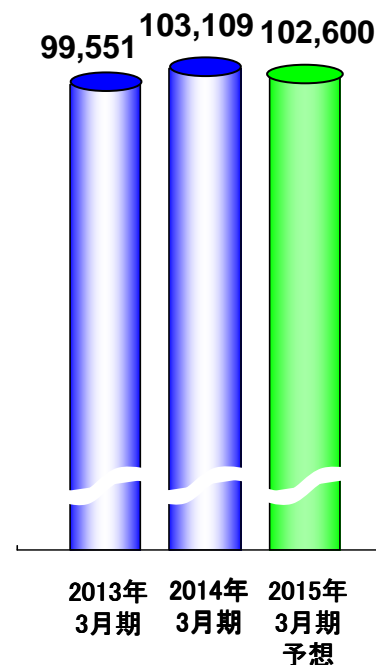
期首繰越工事高



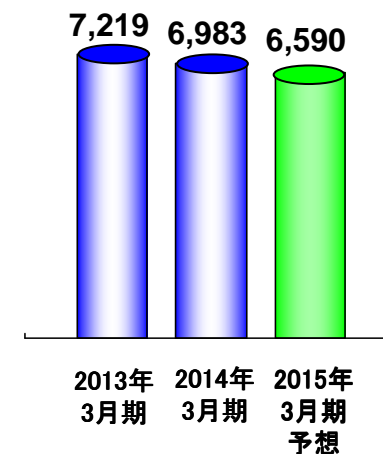
受注高



売上高



営業利益

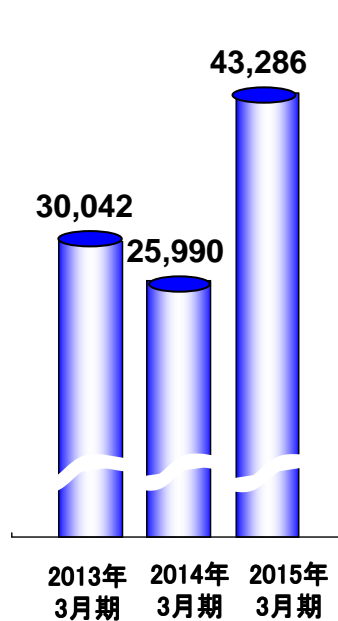


- 受 注 高 : JR東日本の通期受注高は確保の見通し
公民鉄事業者に対して積極的に営業を展開し受注を拡大
- 売 上 高 : JR東日本発注工事や整備新幹線工事など豊富な手持工事を
確実に施工することで、売上高を確保
- 営 業 利 益 : 効率的な施工の推進により、利益額を確保

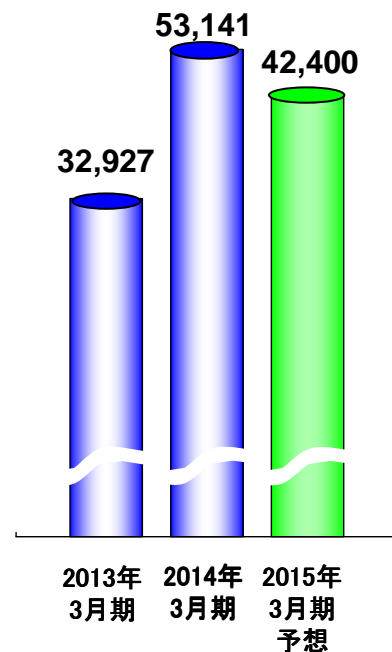
一般電気工事の予想

(単位:百万円)

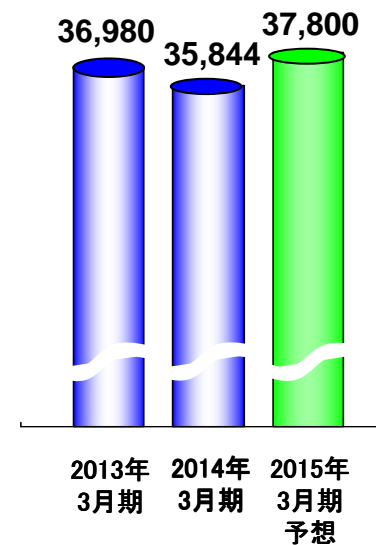
期首繰越工事高



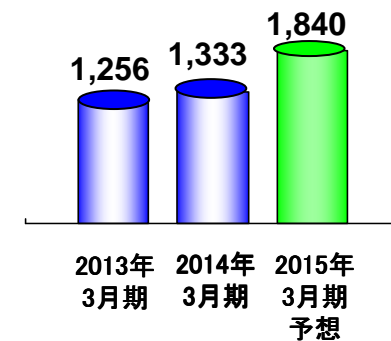
受注高



売上高



営業利益

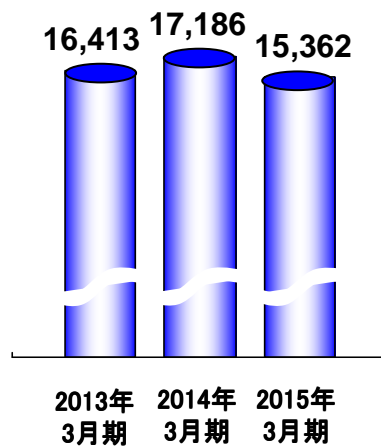


- 受 注 高 : 大型工事や太陽光システムの受注は引続き好調
対前期比では反動減も、受注環境の改善を背景に順調に推移
- 売 上 高 : 豊富な手持工事の確実な施工により、対前期比増
- 営 業 利 益 : 売上高増と工事採算性の向上により、対前期比増

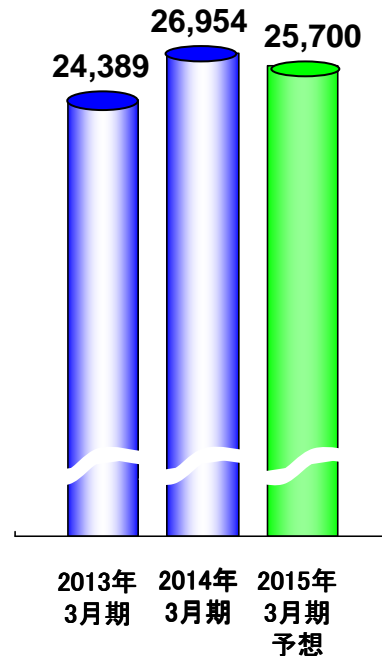
情報通信工事の予想

(単位:百万円)

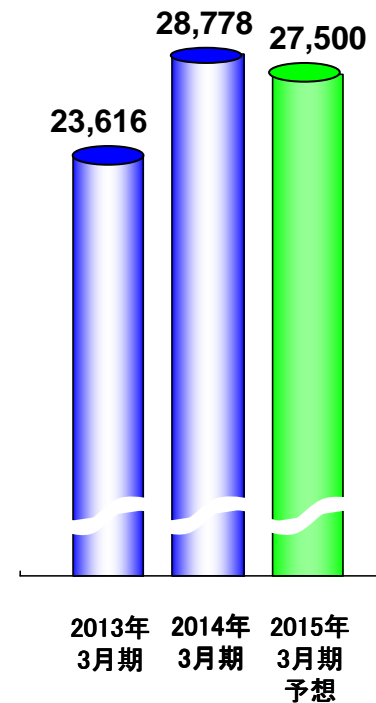
期首繰越工事高



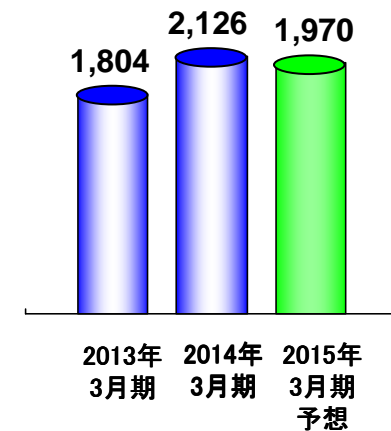
受注高



売上高



営業利益



■ 受 注 高 : JR東日本の駅構内共通ネットワークやトラフィック対策の受注確保に注力。WiMAX2+等への営業を強化し受注拡大を図る

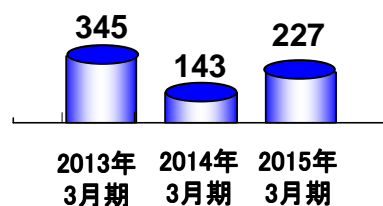
■ 売 上 高 : 施工要員の効率的な運用と、確実な施工により売上高を確保

■ 営業利益: 効率的な施工の推進により利益を確保

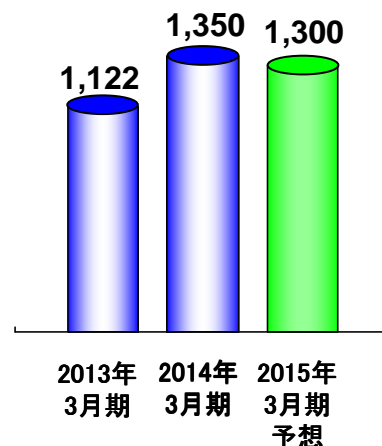
その他(関連事業等)の予想

(単位:百万円)

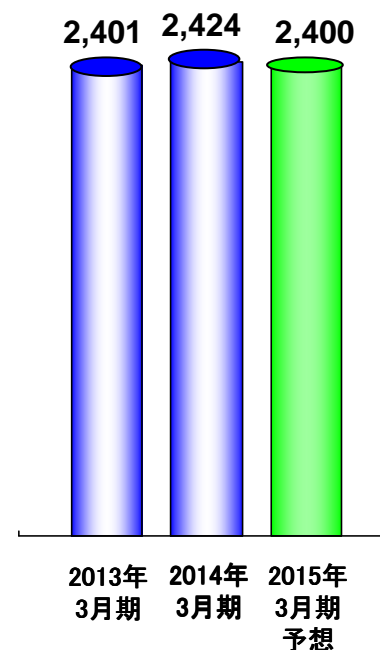
期首繰越工事高



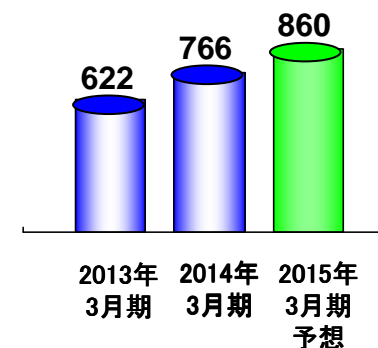
受注高



売上高



営業利益

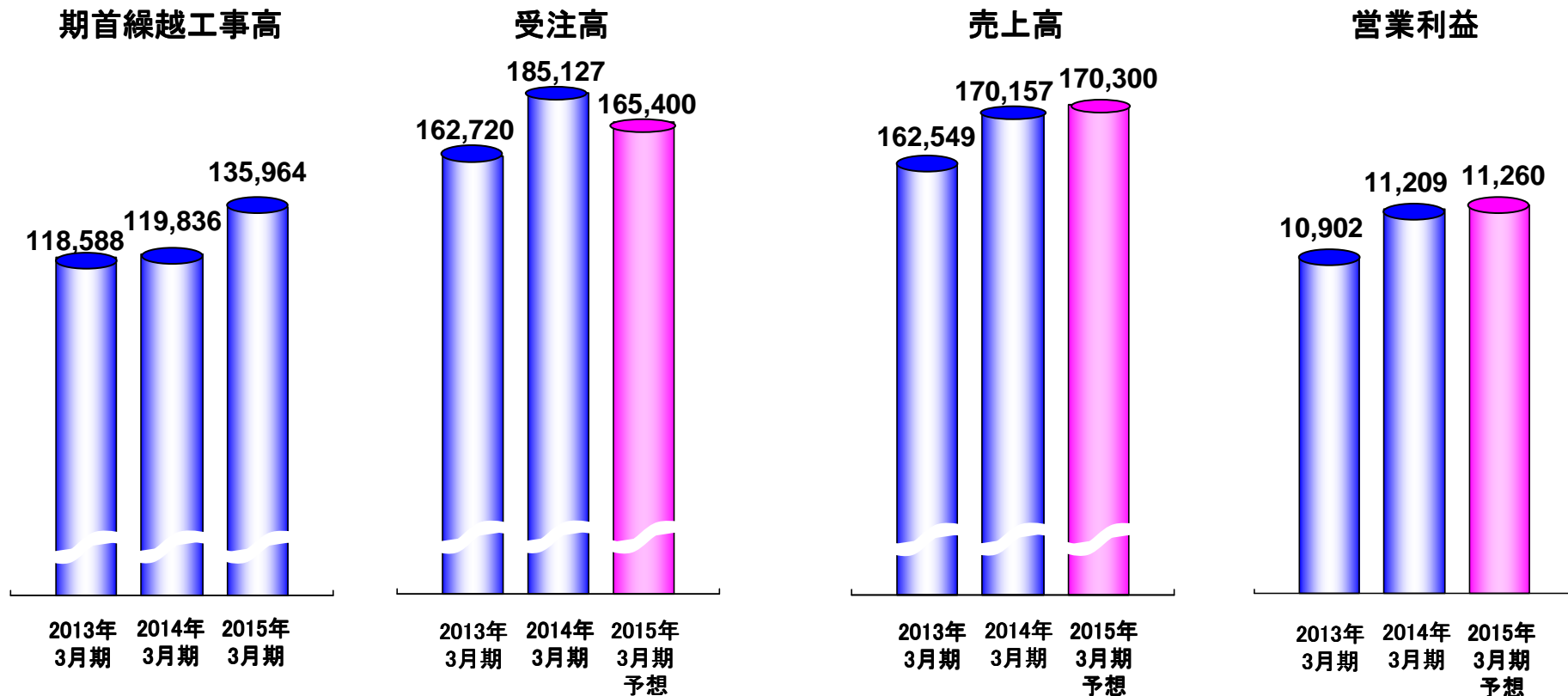


■ 売上高： 賃貸マンション事業の拡大、新規事業の開拓と既存事業の拡大により収益拡大

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

2015年3月期業績予想

(単位:百万円)



通期業績予想： 今後発注工事の受注確保に注力するとともに、鉄道電気工事、一般電気工事で豊富な手持工事があることから、確実な施工により売上高を上げ、また効率的な施工により利益を確保することで、期首に公表した業績予想の達成を見込む

2015年3月期業績予想

()は売上高比率 (単位:百万円)

	2014年3月期	2015年3月期予想	対前期比
前期繰越工事高	119,836	135,964	13.5% 16,127
受 注 高	185,127	165,400	▲10.7% ▲19,727
売 上 高	170,157	170,300	0.1% 142
次期繰越工事高	135,964	132,288	▲2.7% ▲3,676
営 業 利 益	(6.6%) 11,209	(6.6%) 11,260	— 50
経 常 利 益	(7.1%) 12,135	(7.2%) 12,250	0.1P 114
当 期 純 利 益	(3.9%) 6,697	(4.3%) 7,370	0.4P 672

増収増益で売上高、経常利益、当期純利益とも過去最高を見込む

「日本電設3ヶ年経営計画2012」の進捗状況

(単位: 億円)

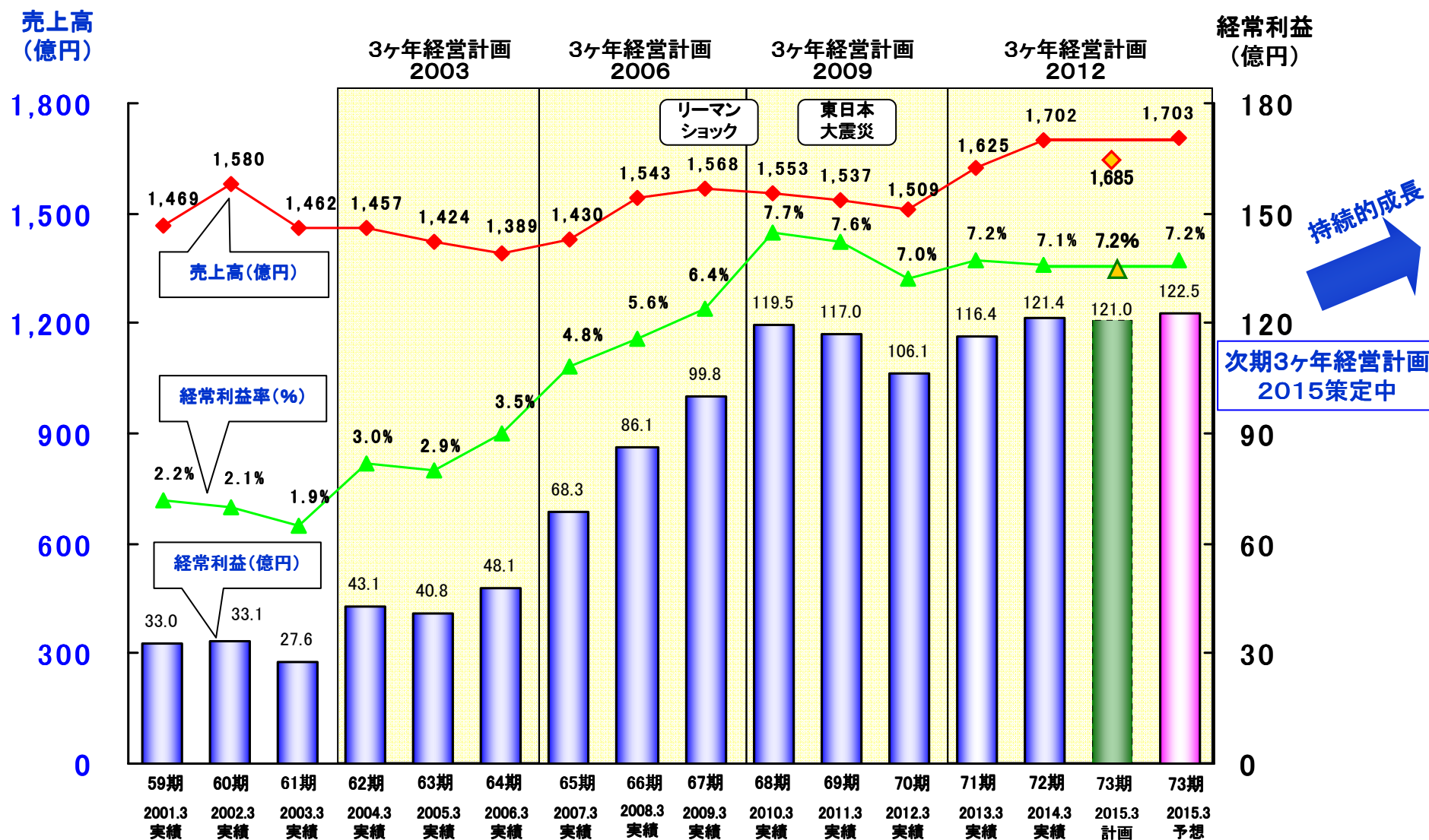
	2013年3月期		2014年3月期		2015年3月期	
	計画	実績	計画	実績	計画	予想
受 注 高	1,601	1,627	1,548	1,851	1,631	1,654
売 上 高	1,590	1,625	1,623	1,702	1,685	1,703
営 業 利 益	104	109	109	112	114	113
経 常 利 益	111	116	116	121	121	123
営 業 利 益 率	6.6%	6.7%	6.7%	6.6%	6.8%	6.6%
経 常 利 益 率	7.0%	7.2%	7.1%	7.1%	7.2%	7.2%

※2014年4月25日に公表した業績予想は、公表時点で入手している情報により作成したものです。今後の受注動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表します

※当社では、中期経営計画以外に単年度の経営計画を策定しており、2015年3月期の予想については、2014年3月期の業績等を考慮し策定しました。

表中、「計画」は中期経営計画を、「予想」は単年度の経営計画を指します

更なる発展を目指して



※当社では、中期経営計画以外に単年度の経営計画を策定しており、2015年3月期の予想については、2014年3月期の業績等を考慮し策定しました。
グラフ中、「計画」は中期経営計画を、「予想」は単年度の経営計画を指します。

本資料で記述しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後のさまざまなリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は本資料における予想と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

【お問い合わせ】
日本電設工業株式会社 広報部

〒110-8706 東京都台東区池之端1丁目2番23号
TEL: 03-3822-8825
FAX: 03-3822-8960
URL <http://www.densetsuko.co.jp/>